

第18回無担保普通社債（グリーンボンド） 資金充当状況・インパクトレポート（2024年12月時点）

調達金額	未充当金額
100億円	0億円（全額充当済）

プロジェクト名称	概要	インパクトレポート
リサイクルPET樹脂の調達	リサイクルPET樹脂は使用済みのペットボトルをメカニカルリサイクルすることで製造されるものです。この樹脂を原料に利用することで、ペットボトルを再生利用することが可能となり、石油資源の利用削減につながります。また、石油から新規に製造した樹脂と比較し、樹脂製造段階のCO2排出量が約50～60%削減されることが示されています。 日本では年間に636千トンの指定ペットボトルが販売されているのに対し、ペットボトルの原料に利用されたリサイクルPET樹脂の量は215千トンにとどまっており、ペットボトル製造におけるリサイクルPET樹脂の利用拡大が求められています(PETボトルリサイクル推進協議会年次報告書2024より数値引用)。 充当済金額（累計）：95億円（リファイナンス割合21.9%）	グループ全体におけるリサイクルPET樹脂比率は36%となっております。
工場におけるヒートポンプシステム導入	ヒートポンプシステムは空気や水から低温熱源を回収し、エネルギーを加えることで、高温エネルギーに転換する技術です。産業用では、廃気や排熱等の未利熱源を使って高温エネルギーを生成し、加熱、保温、殺菌、乾燥、洗浄、蒸留といった生産プロセスに使用されています。 キリングroupではヒートポンプシステムを活用することで熱生成を補助し、GHG排出の大半を占める製造プロセスにおいて、化石燃料使用量を段階的に削減していきます。また、エネルギー源として使用する電力を再生可能エネルギーによって調達することで、よりGHG排出量の少ない製造システムの整備に取り組んでいます。日本国内6工場にてヒートポンプシステム導入が完了しております。 充当済金額（累計）：5億円（リファイナンス割合41.7%）	ヒートポンプシステム導入による2024年度のGHG削減量は5,184tとなっております。